

令和5年度 大井川を知る「学校出前講座」レポート

平成21年度から開催している「大井川を知る出前講座」も今年で15年目を迎え、本協議会構成市町(8市2町)の管内小学校を訪問しています。今年度も開催希望のありました学校へ訪問し、出前講座を実施しましたので報告いたします。

① 10月4日	御前崎市立	白羽小学校	4年(1クラス:32人)
② 10月6日	菊川市立	内田小学校	4年(1クラス:28人)
③ 10月12日	島田市立	神座小学校	5年(1クラス:12人)
④ 10月26日	掛川市立	西山口小学校	4年(3クラス:99人)
⑤ 10月30日	牧之原市立	坂部小学校	4年(1クラス:22人)

5校(7クラス:193人)で実施いたしました。講座は約45分です。水についての学習は4年生が学ぶ良いタイミングだそうです。今回は4~5年生で実施しました。

講師は、「大井川を知る出前講座」開講からお願いしております小澤節子さん(川根本町下泉)に行ってくださいました。小澤さんは、静岡県森林環境教育指導者でもあり、大井川の環境についても大変詳しく、また羽ばたきの森づくり(白羽山)の実践もしておられます。

講座内容は、

① 絵地図を見比べて、70年前の大井川と今の大井川の違いは？

*気づいた点を発表していただき、検証しながら確認していきました。

② 皆さんが飲んでいる水や、田んぼに流れている水はどこから来るの？

*大井川からどのような仕組みで家庭等へ水がきているのかを学びました。

③ エネルギーのお話し、節電のお話し

*大井川は水力発電用のダムがたくさんあり、電気を生む川ということを説明します。

④ 大井川の様子について、写真を見ながら学びます。

*赤石、光石、(昔、海の底にあったことが分かります。)源流、河川の崩れ、子供たちは、初めて目にする赤石の写真や大水の写真を見て驚きます。

この講座を通して、山・川・海が一連の中で関わっていること、大井川の水が様々なことに役立っていることを学んでいただき、水を大切にすること、貴重なエネルギーを大切にすることが育まれれば幸いです。